Q 1	「交通渋滞に	もかかわらず、	我々は販売会議	に間に合った」
	を英語でい	うと、		
	() the traffic j	am, we were ii	n time for the

(a) However

sales meeting.である。

- (b) In spite of
- (c) Though

Q 2 「当社はより安価な代替エネルギー源の開発に成功するだろう」を英語でいうと、

Our company will () the development of a cheaper alternative-energy sources.である。

- (a) succeed in
- (b) success
- (c) successfully

Q 1 (b) in spite of

- (b) in spite of ~は「~にもかかわらず」という意味の前置 詞句。文ではなく句を伴う。despite ~、regardless of ~も同義で、句を伴う。
- (a) however は副詞で「しかしながら」という意味。文頭、 文中、文尾で用いられる。接続詞の働きはない。
- (c) though は「~であるが」という意味の接続詞で、文を 伴う。although も同じ。 traffic jam は「交通渋滞」。traffic backup、heavy traffic も同義。

in time for ~は「~に間に合って」。

Q 2 (a) succeed in

- (a) succeed in ~は「~に成功する」。 succeed in business は「ビジネスに成功する」。
- (b) success は名詞で「成功」の意味。A global vision is vital to your success in business. は「グローバルな視点がビジネスで成功するためには極めて重要である」という意味。形容詞は successful。success「成功」+ -ful「性質がある」で「成功した」。Our last public relations project proved successful. は「最近の広報活動プロジェクトは成功した」。
- (c) successfully は副詞で「首尾よく、うまく」という意味。 alternative は、名詞では「選択肢、二者択一、代替品」、 形容詞では「代わりの、選択的な」の意味。

Q 3	「人口の急増に直面している先進国が多い」	を英語でいう
	٤.	

Many () countries are faced with a rapid population increase. である。

- (a) developed
- (b) developer
- (c) developing

Q 4 「我が社は、経理部の従業員数名を一時解雇しなければならない」を英語でいうと、

Our company has to lay off several members of the () department. である。

- (a) account
- (b) accountant
- (c) accounting

Q 3 (a) developed

- (a) developed country は「先進国」。
- (c) developing country は「発展途上国、新興国」のこと。
- (b) developer は名詞。develop「発展させる、開発する」+
 -er「~する者、物」で、「宅地開発業者、開発者」の
 こと。

ここでの increase は名詞で「増加、上昇、増大」。動詞では「増加する、~を増やす」の意味。反義語のdecrease は名詞で「減少」のこと。reduction と同義。なお、動詞の decrease は「減少する、~を減らす」。population increase は「人口の増加」。increase in population、growth in population ともいう。また、「人口の減少」は decrease in population、decline in population などがある。

Q 4 (c) accounting

- (c) accounting は「会計、会計学、経理」の意味であり、 the accounting department で「経理部」となる。 accounting firm は「会計事務所」。firm of accountants ともいう。ちなみに、the finance department も「経理 部、財務部」の意味で用いられる。
- (a) account は「預金口座」のこと。
- (b) accountant は「会計士」の意味。certified public accountant は「公認会計士(CPA)」のこと。 lay off ~は「~を一時解雇する」。

Q 5	「経済上の理由で、	私は大学進学をあきらめなければなら
	なかった」を英語	でいうと、

() financial reasons, I had to give up going on to university. である。

- (a) As of
- (b) By way of
- (c) For

Q6「私はまだ前回の会議の議事録に目を通していない」を英語でいうと、

I haven't looked over the () of the last meeting yet. である。

- (a) agenda
- (b) item
- (c) minutes

Q 5 (c) due to

- (c) due to ~は「**~**が原因で、**~**のために」という意味で句を伴う。because of **~**、owing to **~**も同義。
- (a) as of ~「~の時点で、~現在で」の意味。as of now は「現在のところ」という意味で、at present や right now も同義。
- (b) by way of ~は「~経由で、~として」。fly to Chicago by way of San Francisco は「サンフランシスコ経由でシアトルに飛ぶ」。fly to Chicago via San Francisco ともいう。 financial は「経済的な、財政上の」の意味。 give up doing は「~するのをあきらめる」の意味。動名詞を目的語にとるが、不定詞を目的語にとることはできない。 go on to university は「大学に進学する」。

Q 6 (c) minutes

- (c) ここでの minutes は「議事録、詳細」の意味。
- (a) agenda は「(会議の) 議題、協議事項」のこと。
- (b) item は「項目、品目、(新聞記事などの) 1 項目」の意味。the first item on the agenda は「最初の議題」。 look over は「(書類・本などに) ざっと目を通す」という意味で、look through、go over も同義。

Q 7 「我々のツアーの詳細な旅程表をできるだけ早くお知らせください」を英語でいうと、

Please let us know the detailed () of our tour as soon as possible. である。

- (a) boarding
- (b) brochure
- (c) itinerary

Q 8「製品に関するより詳細な情報については、001-0001-0001 までご連絡ください」を英語でいうと、 For () information about our products,

please contact us at 001-0001-0001. である。

- (a) further
- (b) occupational
- (c) official

Q 7 (c) itinerary

- (c) itinerary は「旅程、旅程表」。I'm preparing an itinerary for my trip.「私は旅程表を準備している」。
- (a) boarding は「搭乗」。boarding pass は「搭乗券」のこと。boarding card、boarding ticket ともいう。boarding gate は「搭乗ゲート、搭乗口」のこと。check-in は「搭乗手続き」のことで、boarding procedures、boarding formalities ともいう。
- (b) brochure は「パンフレット、冊子」で、pamphlet よりも一般的。

Q 8 (a) further

- (a) further は「さらなる、それ以上の」という意味。 further information は「さらなる情報、より詳しい情報」のこと。 additional information、 more detailed information ともいう。 additional は「追加の」、 detailed は「詳細な、詳しい」という意味。
- (b) occupational は「職業上の、職業に関する」という意味の形容詞。名詞は occupation で「職業」。
- (c) official は形容詞で「公式の」。